

# 東日本・家族応援プロジェクト

in むつ 2014

家族をテーマに漫画のパネル展示や、セミナーを開催します。



＜共催＞立命館大学大学院応用人間科学研究科・むつ市・むつ市連合PTA  
下北地域県民局地域健康福祉部（青森県むつ児童相談所）

＜はじめに＞未曾有の被害をもたらした東日本大震災を経験し、私たちは皮肉にも、あのとき改めて「家族の絆」の大切さに気付かされたのです。このプロジェクトは毎年、この時期、この地から始まり、岩手、宮城、福島へとキャラバンしています。むつ下北は大きな被害がなかったことから、当初は、少しでも元気な地域から被災家族を応援しようという意図も含めて、むつ下北に住む私たちの家族が災難を生き抜くための力を育むことを目的に始めたものです。10年継続を謳って始めた企画も今年で4回目になります。毎回有意義な企画が満載です。是非ともお誘いあわせのうえお越しください。

会場：むつ市立図書館 事前申し込み不要 😊 どなた様もお気軽にご参加ください。

## 団士郎家族漫画展

期間：8月23日（土）～9月7日（日）  
8月28日（木）休館日を除く



## 団士郎の漫画トーク

日時：9月6日（土）10:30～12:00

物語には描かれた部分と、書かれなかった部分が必要ある。描ききれなかったものや、あえて描かなかったものも、家族のたたずむ木陰には存在する。そんな物語をスライドショーに併せてお話しします。

※託児ご希望の方は事前申し込みが必要です（裏面参照）

会場：むつ市役所（大会議室）

## 支援者支援セミナー

13:30～15:30 9月5日（金） 18:00～19:30

事例を通じて、家族支援を考えてみます。多様な背景をもつ支援者同士で、知恵を出し合いながら、家族の力を引き出す支援のコツを学びましょう。

＜対象＞ 民生児童委員、教育（学校）・福祉関係要保護児童対策地域協議会メンバー等、子育て支援を行う関係機関の皆さん。

参加申し込みは裏面をご覧ください。

会場：むつ市中央公民館

## お父さん応援セミナー

18:00～19:30

子育て中のお父さんが元気になるお話しが満載。日頃思っていることや、どこかにぶつけたいこと、妻にも言えないこと・・・一緒に語りませんか。

＜対象＞子育て中のお父さん・イクメン予備軍。  
男性に限る。

## 講師・助言者のプロフィール



＜団士郎＞ 立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。

公立の児童相談機関心理職25年を経て独立。「仕事場D・A・N」主宰。家族療法の実践をしながら、講演やワークショップを全国に展開。漫画家でもあり、マンガ集団「ぼむ」同人、web雑誌「対人援助マガジン」編集長。2011からむつ市を皮切りに家族漫画展を被災各県で継続開催。



＜村本邦子＞立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。

女性ライフサイクル研究所顧問。NPO法人FLC安心とつながりのコミュニケーションづくりネットワーク理事長。主に女性と子どものカウンセリングやグループワークに取り組んでいる。本企画の中核的存在。



＜中村正＞立命館大学大学院応用人間科学研究科教授。

専攻は臨床社会学。男性学。男らしさの病理（暴力と攻撃性、離婚、非行や犯罪、アルコール依存症、働きすぎ、メンツの病など）に関心を持っている。イクメンの先駆け的経験から、子育ては「父、母、5対5」ではなく、「父、母、他人、3対3対4」と語る。

### ＜参加者の声：2013アンケートより＞

#### ○団士郎家族漫画展

- ・日頃思っていること、感じていることを短い時間ですが、ゆったりと考えられたように思いました。気持ちがほわっとしました。
- ・自分の家族、子どものことなど改めて考える機会になりました。

#### ○団士郎の漫画トーク

- ・普段行き詰っていたことの解決の糸口が見えたような気がする。
- ・お話を聞いて、何気ない日常の中にいろんな人たちのドラマがあると思いました。

#### ○お父さん応援セミナー

- ・子どもと接するときに使ってみたいと思えるものがいくつもあったので、今後の生活でためしたい。
- ・何をやるのか分からず参加したが、話すことによりストレスがなくなったと思う。

#### ○支援者支援セミナー

- ・地域、近所の力も大きな力になると思った。
- ・集まって考えて、少し笑って、そうだよなという体験を共有できてよかったです。

#### ＜申込：問い合わせ先＞

##### ○下北地域県民局地域健康福祉部（青森県むつ児童相談所）

電話 0175-23-5975 FAX 0175-23-5982

##### ○むつ市児童家庭課児童家庭担当

電話 0175-22-1111 内線 2516

#### ＜申込方法＞

電話又は FAX で以下の内容をお知らせください。

- ①お名前
- ②連絡先
- ③参加セミナー名

- ④託児利用の有無（※託児は漫画トークのみ）

#### 木陰の物語

##### — 連携の一歩 —



今年もご来場の皆さんに

マンガ文庫『木陰の物語』  
をプレゼントします。

